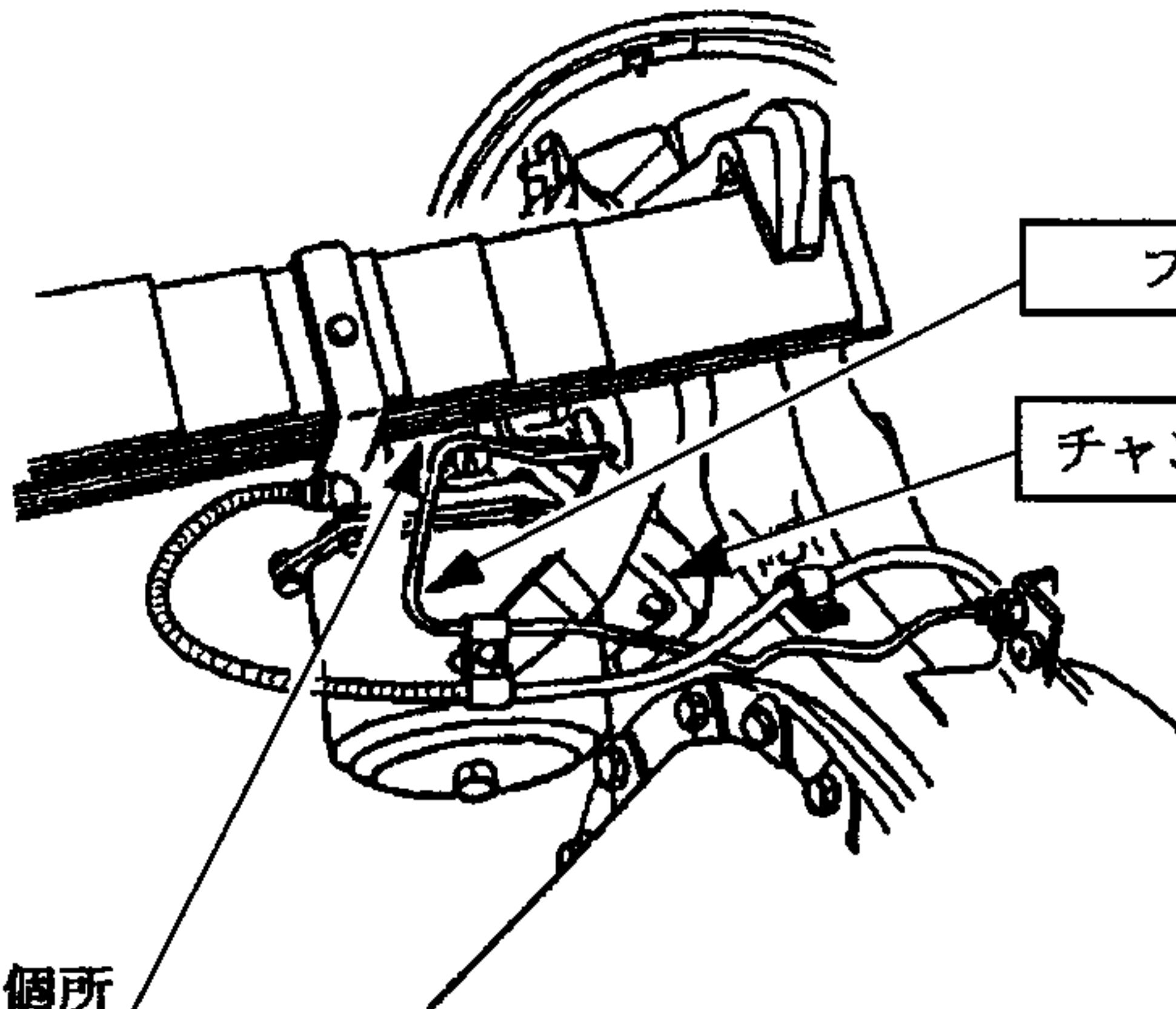
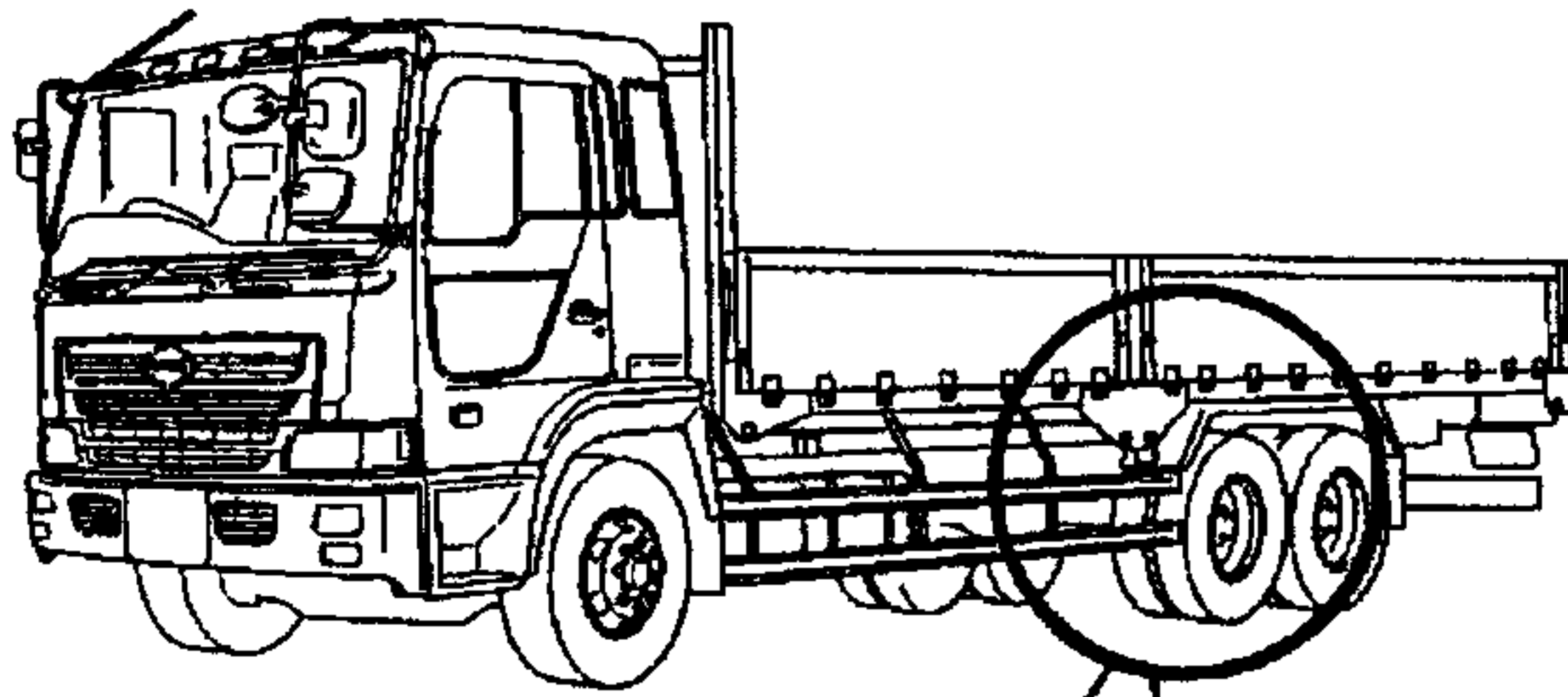


改善箇所説明図



ブレーキパイプ

チャンバーブラケット

車両前方

基準不適合発生箇所

制動装置において、ブレーキパイプとリーフスプリングの隙間が不適切なため、当該ブレーキパイプがリーフスプリングと接触して表面に傷がつき、表面メッキが剥がれて使用過程において腐蝕し、最悪の場合、ブレーキ液が漏れて制動力が低下するおそれがある。

注： は交換部品を示す。

改善の内容

全車両、ブレーキパイプとブレーキチャンバーブラケットを対策品と交換する。

識別：ネームプレートの右上ビス頭部に黄色ペイントを塗布する。